

平成26年度 国立山口徳地青少年自然の家 教育事業

「徳地アドベンチャー教育研修会Ⅲ 大学でのグループ活動に活かす」 開催要項

1. 趣 旨

変化が進む社会の中、学生には「問題解決力」「継続的な学習力」「主体性」「チームワーク力」を身につけることが求められています。しかし、それまでの学校教育や日常生活の中で、協同的な体験や自律的学習、アウトプット型の学習経験は不足していると言われています。

徳地アドベンチャー教育は、グループ活動を通して人の心の成長を促し、自ら考え自ら行動する人材を育成することを目指しています。これは、社会にでる学生に必要な力を身につけるためのベースとなるものです。

そこでこの研修会では、徳地アドベンチャープログラム（以下、TAP：タップ）を通して、参加者同士が楽しみながらお互いに支えあう関係をつくり、社会で必要とされる力を育てます。また、体験を通して互いに学びあう環境をつくり出す方法を学ぶことで、学生生活をより充実したものにしていこうと目指します。

2. 目 的

大学生を対象に、TAPを通して、大学生が社会にでるために必要な力を高め、その後の大学でのグループ活動（サークル、ゼミ、部活動等）で実践しようとする意欲を養う。

3. 目 標

- ①実感する…TAPを通して、個人の心情の変化や集団（チーム）の変化・成長を実感する。
- ②理解する…体験したことをもとに、個人や集団の変化や成長の裏側にある徳地アドベンチャー教育の理念について理解する。
- ③やる気になる…参加者同士の学びあいを通して、大学生活やグループ活動の中で互いに協力し合い、主体的に活動するための実践意欲を高める。

4. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立山口徳地青少年自然の家

5. 後 援 山口県・広島県・島根県・福岡県教育委員会、山口市・防府市・周南市・下関市教育委員会

6. 期 日 平成26年 9月 1日（月）～ 2日（火） 1泊2日

7. 会 場 国立山口徳地青少年自然の家
〒747-0342 山口県山口市徳地船路668

8. 講 師 ・藤野 博行 氏 （九州国際大学 法学部 助教）
・国立山口徳地青少年自然の家 企画指導専門職

9. 対 象 大学生 先着30名

10. 参加費 3,000円（食事代・シーツ洗濯代・保険代・教材費）
※ 保険は、1口120円の国内旅行傷害保険が適用となります。
死亡・後遺障害（200万円）入院（1日あたり1,500円）通院（1日あたり1,000円）

11. 申込み 参加申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは、メールでお申し込みください。
先着順の締め切りになりますのでご注意ください。（決定通知書をお送りします）

【締め切り】8月17日（日）

12. 持ち物 野外活動に適した服装、屋外で運動できる靴、着替え、帽子、カッパ（上下セパレートのもの）、洗面用具、懐中電灯、水筒、筆記用具、健康保険証、マイカップ、常用薬（必要な方のみ）、防寒着、防虫スプレーなど

13. 内 容

【1日目】

10:00	10:30	12:00	13:00	17:00	19:00	21:00
開講式	セッション1 学び合う関係をつくるための アクティビティー	昼食	セッション2 プログラム体験	夕食 入浴	セッション3 室内アクティビティー	

【2日目】

7:30	9:00	12:30	13:30	15:30
あさのつどい 朝食	セッション5 プログラム体験	昼食	セッション6 みんなでふりかえり ～学びを实践するために～	閉講式 解散

《プログラム体験》

- ローエレメント・・・膝ぐらいまでの高さに設置されたコースです。課題解決に取り組みながら、グループのメンバーと信頼関係を築いていきます。
- ハイエレメント・・・高さ約6～10mに設置されたコースです。グループのメンバーに安全を確保してもらいながら自分自身への挑戦を行います。
- 室内アクティビティー・・・教室サイズの部屋の中で行う活動です。道具を使うもの・道具を使わないもの様々あります。

14. その他

- ◇事業中に撮影した写真や制作物等を当機構の事業に関する報告書や広報等に使用することがありますので、ご了承ください。
- ◇ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

担当：田村 武士（企画指導専門職）
宮本 慎也（企画指導専門職）
片山 敏郎（事業推進室長）
国立山口徳地青少年自然の家
〒747-0342 山口県山口市徳地船路668
TEL：(0835)56-0112 FAX：(0835)56-0130
E-mail：ta.tamura@niye.go.jp